

2022年12月23日
株式会社ブックリスタ

"溺愛"をテーマにしたエピソードを様々な作家が描いていくwebtoonアンソロジー『とある溺愛のカタチ～掌編小説アンソロジー～』の配信を12月25日（日）から開始

株式会社ブックリスタ（本社：東京都港区、代表取締役社長：村田茂、以下「ブックリスタ」）は、2022年12月25日（日）から、booklistaSTUDIOによる新作webtoon『とある溺愛のカタチ～掌編小説アンソロジー～』の配信を、「booklistaSTUDIOweb (<https://studio.booklista.co.jp/>)」にて開始いたします。



『とある溺愛のカタチ～掌編小説アンソロジー～』は、純愛や未練、狂気、嫉妬など、様々な感情をモチーフにした創作掌編小説を毎日投稿しているTwitterアカウント「掌編小説（140字）」（@l3osQbTDUSKbInn）の投稿小説を原案としたアンソロジー連載企画です。

投稿された小説の中でも人気のエピソードを"とある溺愛のカタチ"としてwebtoon化。各エピソードは男女それぞれの視点から描かれた前編と後編の2話で構成されており、エピソードごとに異なる作家が描く溺愛ストーリーを楽しむことができます。12月25日（日）からは、ありめ蛭氏の『オタクの君は気づいてない』前編・後編の配信を開始。そのほかの作家のエピソードも順次配信いたします。

また本企画は、20話以上の執筆など中長期の連載が前提のwebtoonにおいて、従来のマンガの読切作品のように、1話完結、または短編でもwebtoonの執筆にチャレンジできる機会を、クリエイターおよびクリエイターを目指す方々に提供することも目的としています。

『とある溺愛のカタチ～掌編小説アンソロジー～』作品URL

<https://studio.booklista.co.jp/series/b88a9880b4f0a>

・『とある溺愛のカタチ～掌編小説アンソロジー～』作品概要

原案：掌編小説（140字）@l3osQbTDUSKbInn

作画：ありめ蛭、大竹利朋、岡崎河亮、蟹蜜七吉、信長アキラ、ほか

作品概要：

純愛、未練、狂気、嫉妬・・・男女の溺愛のカタチを描いた、短編アンソロジー連載。

片思いや両思い、すれ違いや勘違い、別れや結婚など、人生における大小様々な岐路に立たされる学生や大人たち。そんな彼ら彼女たちのそれぞれの想いを、創作掌編小説として毎日投稿している人気Twitterアカウント「掌編小説（140字）」（@l3osQbTDUSKbInn）のエピソードを原案としてwebtoon化。多彩な作家陣が描く溺愛のカタチをお楽しみください。

・booklistaSTUDIOについて

booklistaSTUDIOは、電子書籍ストア「Reader Store」と「auブックパス」の運営をサポートしている当社が、2022年2月に設立したばかりの新しいコンテンツ制作スタジオです。国内外のパートナーやクリエイターとともに、通称webtoonともいわれる「タテ読みコミック」などのオリジナルコンテンツを制作・プロデュースしています。

マンガ家や小説家、イラストレーターなどのクリエイター、およびクリエイターを目指す方々にとって、webtoonが才能を発揮できる新たな機会となるよう、webtoon制作会社としては国内初となるwebマンガ誌「booklistaSTUDIOweb」の創刊や、pixivでのマンガ賞の開催、出張マンガ編集部への参加など、さまざまな取り組みをおこなっております。

booklistaSTUDIOweb

<https://studio.booklista.co.jp/>

booklistaSTUDIOについてのお問い合わせ

<https://studio.booklista.co.jp/partner>

・ ブックリスタについて

ブックリスタは、「エンタメ×テック（知的好奇心×感動体験）」のビジョンの元、電子書籍に関する各種事業を展開し、電子書籍ストアの総合的な運営をトータルにサポートしてます。同時に、CRM強化による利益拡大と利益率改善を推進しています。また、デジタルマーケティング、各種分析、自社開発ソリューションのライセンス提供拡大、新規事業の本格的なマネタイズ、オリジナルコンテンツ（IP）の創造に着手しています。あらゆるエンタテインメントに対象を広げ、デジタルテクノロジーを駆使しながら、新しい価値の創出を実現していきます。

<https://www.booklista.co.jp>